

信州やまなみ国スポ・全障スポ
(第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会)

伊那市開催推進総合計画

1 趣旨

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の成功に向け、市民全員参加のもと、伊那市の掲げるブランドスローガン「森といきる 伊那市」を広く浸透し、スポーツ文化の発展や地域の活性化につながる大会を目指し、伊那市開催基本方針に基づき開催推進総合計画を定めるものとする。

2 推進項目

(1) 総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体（以下、「県等」という。）と緊密に連携し、本大会の開催を契機に、すべての市民がスポーツへの関心・親しみを持ち、伊那市の魅力発信及び地域の活性化につながる大会となるよう、総合的な計画の立案と施策の推進を図る。

(2) 財務

県等との相互協力のもと、創意工夫を凝らした魅力あふれる大会を目指し、適切で効率的な財務の運営を図る。

(3) 広報

本大会に対する市民の関心や参加意欲を高めるため、多様な媒体を計画的かつ効果的に活用した広報活動を展開するとともに、豊かな自然や歴史、景観、文化、食など伊那市が持つ魅力を全国に向けて発信する。

(4) 公民連携

市民、企業、団体、行政などの多様な主体が本大会の意義を理解し、「する」、「みる」、「ささえる」といったそれぞれに合ったスタイルで積極的に参加し、一丸となって大会を盛り上げることにより、市全体の発展につなげる。

(5) 観光・おもてなし

選手、監督をはじめ、伊那市を訪れるすべての方に伊那市が持つ多彩な魅力に触れていただくことで、「また訪れたい」と思ってもらえるよう、心のこもったおもてなしを提供する。

(6) 競技

県等と緊密に連携し、競技会の円滑な運営を図るとともに、競技運営に必要な用具等については、可能な限り現有のものを活用するなど効率的に整備する。

(7) 式典

県等と十分に協議し、簡素・効率化等の創意工夫を図りつつ、伊那市の特色を生かした式典とする。

(8) 施設

国民スポーツ大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、既存施設の有効活用を図るとともに、本大会後の利用にも配慮した整備に努める。

(9) 宿泊

選手、監督をはじめ、大会関係者等の宿泊については、宿泊施設等と緊密に連携し、安全で快適な宿泊の確保を図り、受け入れ体制に万全を期する。

(10) 医事・衛生

選手、監督をはじめ、大会に関わるすべての方々の健康を確保するとともに、大会を快適な環境のもとで開催するため、県等と緊密に連携し、医事・衛生体制の確立を図る。

(11) 輸送・交通

伊那市の交通事情を勘案し、交通事業者及びその他関係機関と緊密に連携し、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努める。また、公共交通機関の利用を推進するなど、交通混雑の緩和と環境に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

(12) 警備・消防

競技会場その他大会関係施設における治安の確保や災害の防止、非常時における緊急対応に万全を期するため、警察・消防その他関係機関と緊密に連携し、警備・消防体制の確立を図る。

3 年次計画

信州やまなみ国スポ・全障スポ伊那市開催推進総合年次計画（年度別業務一覧）は、別表のとおりである。